

スポーツに関する県民意識・実態調査 まとめと考察

1 「東京2020オリンピック・パラリンピック」をテレビや会場で見ましたか

小・中・高

成人

障害者

「見た」

小学生 **93.9%** 中学生 **92.7%**
 高校生 **88.1%** 成人 **82.0%**
 障害者(団) **82.6%** (モニター) **67.7%**

多くの県民が高い関心を持った

・県民のスポーツへの関心が高まった。
 ・レガシーの継承・発展施策が重要。

2 スポーツが好きではない理由は何ですか

小・中・高

「得意ではないから」

小学生 **81.3%** 中学生 **84.1%**
 高校生 **81.3%**

得意ではない＝スポーツが好きではない

・スポーツが得意ではない子供でも主体的に体を動かしたくなる取組が必要である。

3 あなたが過去1年間に行ったスポーツは何ですか

成人

「特になし」 27.7%

50-59歳 **31.1%**
 40-49歳 **29.8%**
 30-39歳 **27.9%**
 20-29歳 **27.7%**
 60歳～ **26.1%**

働き盛り世代・子育て世代のスポーツ実施率が低い

・実施率が低い世代をターゲットとしたスポーツ施策が必要である。

4 あなたがスポーツをしなかった理由は何ですか

成人

「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」 **27.2%**
 ※30代～50代で最も高い

時間と費用の余裕がない

・隙間時間にできる手軽なスポーツやウォーキングなど費用のかからないスポーツの普及に向けた施策が必要である。

「費用がかかる(金銭的な余裕がない)から」 **18.7%**

5 あなたは、今後、埼玉県でどのようなスポーツ施策に力を入れるべきだと思いますか

成人

・一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進 **36.4%**
 ・学校における子どもの運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み **35.1%**
 ・シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり **33.0%** (多い順)

ライフステージにあわせた施策が望まれている

6 あなたはバーチャルスポーツをやってみたいですか

小・中・高

成人

障害者

「やってみたい」

小学生 **80.5%** 中学生 **69.4%**
 高校生 **67.1%** 成人 **29.2%**
 障害者(団) **37.6%** (モニター) **31.7%**

若い世代に高い関心がある

・若い世代のスポーツの推進に有効といえる。
 ・若い世代から普及させていくことが効率的である。

7 あなたは、これからスポーツに関するボランティア活動をしてみたいと思いますか

中・高 成人

「したくない」

中学生 50.6%

高校生 57.8%

成人 72.3%

20代 55.2% 30代 66.9%

40代 74.0% 50代 74.9%

60代 78.5%

ボランティア活動の関心が低い
年齢があがるほど関心が低下

▶ ボランティア活動のPRの強化が必要である。

▶ 関心が高い年齢から活動をする機会を提供することでボランティア活動の定着を図ることが必要である。

9 あなたは、過去一年間にスポーツをする機会がどのくらいありましたか。

障害者

「週1回以上」

団体 52.3%

モニター 36.3%

▶ 成人全般(56.3%)と比べて実施率が低い

▶ 障害者がスポーツをする機会を増やす施策をより強化する必要がある。

11 障害者のスポーツの充実・発展に必要なことは何だと思えますか

障害者

障害者向けのスポーツ教室、スポーツ大会、スポーツイベントなどを充実させる

団体 47.7% モニター 23.3%

▶ 障害者と健常者が一緒に参加できるスポーツ教室、スポーツ大会、スポーツイベントなどを充実させる

団体 43.1% モニター 23.3%

学校や公共スポーツ施設などの身近な施設を利用しやすいようにする

団体 37.9% モニター 22.3%

8 あなたは、スポーツの情報を何から得ていますか

成人 障害者

「テレビ・ラジオ」

成人 66.5% 障害者 53.0%

「インターネットwebサイト」

成人 42.3% 障害者 33.7%

「インターネットSNS」

成人 18.3% 障害者 14.0%

(20代 38.8%)

▶ 「テレビ・ラジオ」と「インターネット」が多くを占めている

▶ ・マスコミと連携して情報発信できると効果的である。

▶ ・インターネット(webサイト、SNS)がテレビに迫ることから非常に有効な広報手段といえる。

▶ ・年代にあわせてwebとSNSを活用していくことが必要である。

10 あなたがスポーツをしなかった理由は何ですか

障害者(モニター)

スポーツをする時間が取れないから 20.2%

▶ スポーツが好きではないから 16.5%

▶ 時間がない または、好きではない

▶ ・時間がなくても隙間時間、日常生活の中でできる運動を普及させる必要がある。

▶ ・多様なスポーツの機会を提供し、楽しめるスポーツを見つけられるようにする必要がある。

▶ イベントの充実と施設の利便性の向上を望む

▶ ・スポーツイベントを充実する必要がある。

▶ ・身近な施設の利便性の向上を図る必要がある。